

# 碁老連 ニュース

第27号

## 碁老連の目的

ボケ防止のために、老人囲碁同好者の誰もが「碁を樂じむことが出来るよう、機会と場所を確保するために相模ガシ、囲碁を通じて競争を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢献することを懸念とする。

発行日	平成4年4月8日
発行所	八王子の碁を樂む老人連合
TEL	0426-66-3754
運行人	熊崎正一

## ボケ防止のための啓発囲碁大会 (中野寿園碁同好会主催)

日時 平成4年3月8日午前9時開館、9時20分受付  
会場 中野市民センター (中野町2726-7, 電27-6221)  
後援 八王子の碁を樂む老人連合 (碁老連)  
参加資格 八王子市、八王子市教育委員会、財団法人日本棋院  
結果 市の川口事務所と加住事務所の両管内及び中野町、中野山王、  
中野上町、清川町に在住している60歳以上の囲碁爱好者。  
対戦成績 次の通り。

### Bクラス (2級・3級) 成績表

予選													
3 0	2 X	1 0	2 0	2 ④	1 0	3 0	1 0	1 0	2 X	0 X	0 X	0 X	0 X
小 銀	山	地	不	戰	田	石	平	明	藤	大	木	本	木
田 木	田	田	不	戰	田	山	山	石	木	木	木	木	木
0 0	田	X	0		X	0	0	X	X	X	X	X	X
山 明	不	小	放		石	地	藤	平	盛	鈴	封	局	者
田 石	田				山	田	本	山	山	山	木	木	木
0 田	X	0	X		X	0	X	0	X	0	X	X	X
藍 海	小	明	六	皆	鈴	平	藤	地	石	山	木	木	木
山 奈	田	石	半	木	本	山	本	田	山	田	木	木	木
13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 NO.	小	大	明	盛	鈴	平	石	地	牧	山	氏	名	參 加 者
銀 木	田 木	半 木	本 木	石 木	井 木	本 木	山 木	山 木	田 木	山 木	田 木	山 木	山 木
木 二	二 和	和 敏	博 春	人 之	之 之	羊 豊	智 助	之 德	義 喜	誠 賢	明	義	義
茂 久	久 末	末 戒	春 人	之 之	之 之	2	3	2	3	1	2	2	2
平 銀	山 明	盛 盛	山 半	山 本	木 本	井 木	本 木	山 木	山 木	田 木	山 木	田 木	山 木
山 智	木 敏	山 博	山 喬	山 仁	木 仁	井 仁	木 仁	山 仁	山 仁	田 仁	山 仁	田 仁	山 仁
3 2	2 3	3 3	3 3	3 3	2 2	1 1	0 0	1 1	0 0	1 1	0 0	1 1	0 0

( 1 )

Aクラス(4級以上)成績表

優勝  
木島洋治  
草優勝  
越後善輔  
才三位  
藤田宏美四級

三位決定戦

木島  
菊地

藤田	市川	木島
市川	日星	市川
田安	日星	木島
美	4	6

2	2	3	1	計	勝数
0	X	0	X	X	三回戦
藤	市	木	菊	村	勝者
田	川	島	ケン	田	大
0	0	X	X	0	一回戦
山	藤	中	木	島	勝者
木	菊	位	村	者	二回戦
菊	田	中	木	島	勝者
島	地	藤	村	者	一回戦
8	7	6	5	4	参 加 者
菊	木	中	佐	市	
地	島	藤	藤	川	
藤	田	木	重	内	
田	川	島	真	田	
安	日	木	人	地	
美	星	島	光	島	
4	6	5	5	6	

Cクラス(初級・一般)成績表 平漢

2	1	0	3	1	3	2	1	0	2	計	勝数
0	X	0	0	0	0	X	X	X	X	三四級	勝者
大	飯	木	長	王	小	園	印	福	小	計	勝者
谷	田	川	崎	井	川	野	施	役	種	三四級	勝者
X	0	X	0	0	0	X	X	X	0	二回級	勝者
小	布	飯	福	小	大	園	大	良	木	二回級	勝者
種	施	田	沼	川	野	谷	崎	崎	下	二回級	勝者
0	X	X	0	X	0	X	0	X	0	一回級第一回級	勝者
小	福	小	園	飯	王	木	長	崎	谷	參加者	名
川	沼	施	井	下	崎	大	長	崎	谷	ノド	名
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	參加者	名
福	沼	施	木	王	大	長	崎	福	谷	ノド	名
沼	福	施	木	井	大	長	崎	沼	谷	ノド	名
沼	沼	施	木	王	大	長	崎	沼	谷	ノド	名
沼	沼	施	木	井	大	長	崎	沼	谷	ノド	名
沼	沼	施	木	王	大	長	崎	沼	谷	ノド	名
沼	沼	施	木	井	大	長	崎	沼	谷	ノド	名
沼	沼	施	木	王	大	長	崎	沼	谷	ノド	名

右頁へ続

Dクラス(2級~4級)成績表

優勝  
木昭仁  
草優勝  
井義仁  
才三位  
二四級

三位決定戦

中  
野  
木

木	口	木
金	井	井
木	昭	昭
昭	仁	仁
助	三	級

2	2	1	2	1	3	1	1	3	0	計	勝数
X		0	0	0	X	0	X	0	X	三四級	勝者
野	室	木	藤	屋	東	木	木	木	木	三四級	勝者
中	國	村	木	木	木	木	木	木	木	三四級	勝者
0	X	0	X	X	0	0	X	0	X	二回級	勝者
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	二回級	勝者
村	(佐)	口	室	木	東	室	木	木	木	二回級	勝者
0	X	0	X	X	0	X	0	X	0	一回級	勝者
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	一回級	勝者
村	(佐)	口	木	木	木	木	木	木	木	參 加 者	名
田	口	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
口	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	2	1
金	口	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
井	木	木	木	木	木	木	木	木	木	2	1
昭	木	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
仁	口	木	木	木	木	木	木	木	木	2	1
三	木	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名

1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	計	勝数
②	X	0	0	X	X	立	立	立	立	三四級	勝者
不	ケ	木	松	木	木	木	木	木	木	三四級	勝者
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	三四級	勝者
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花	三四級	勝者
荒	荒	荒	荒	荒	荒	荒	荒	荒	荒	三四級	勝者
井	井	井	井	井	井	井	井	井	井	三四級	勝者
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	三四級	勝者
田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	三四級	勝者
口	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	3	2
金	口	木	木	木	木	木	木	木	木	2	1
井	木	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
昭	木	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
仁	口	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名
三	木	木	木	木	木	木	木	木	木	ノド	名

右頁へ続

団体射箭戦参加者(3回戦、4月19日)

Cクラス成績表

発 行 者 名 字 三 位 得 点 初 級	小 坂 翠 優 勝 利 勝 利 勝 利

Eクラス成績表

発 行 者 名 字 三 位 得 点 初 級	小 坂 翠 優 勝 利 勝 利 勝 利

行別級位	氏名	行別級位	氏名
城川	対	由木	
6級 6	岸 11 日 星	6級 7	石 田 五 実
5級 5	保 月 正 清	5級 5	神 保 大 二
4級 4	着 地 喜 次 郎	4級 4	朝 日 昇
3級 2	松 井 良	3級 2	井 上 二 郎
2級 2	加 藤 春 易	2級 1	佐 々 木 俊 郎
初級 2	丹 戸 史 初	初級 1	鷗 根 照
	大 和 田		元 八 子
北野	対	由 井	
6級 6	藤 井 忠 明	6級 6	山 千 別 文
5級 5	鬼 久 連 治	5級 5	延 年 秋 兵
4級 4	佐 藤 宗 次	4級 5	在 宗 正 枝
3級 3	安 藤 久 雄	3級 3	長 瑞 利 韶
2級 2	寒 林 徳 正	2級 2	高 橋 廣 二
初級 2	根 本 忠 紀	初級 1	兼 北 喜 吉
中野	対	平 安	
6級 5	牛 畑 兼 雄	6級 6	櫻 本 繁 吉
5級 5	伊 藤 桂 一	5級 5	横 山 勝 利
4級 4	新 保 礼 次	4級 3	片 国 健 一 郎
3級 2	水 野 廉 天	3級 3	正 木 正 友
2級 2	取 宮 国 盛	2級 2	赤 池 九
初級 2	島 律 仁 初	初級 1	立 川 中
	中 野		
6級 5	佐 藤 旨 人	6級 6	櫻 本 繁 吉
5級 4	山 内 敏 夫	5級 5	横 山 勝 利
4級 3	盛 山 博 人	4級 5	早 川 康
3級 2	石 山 徳 義	3級 3	田 中 里 志
2級 2	櫻 本 羊 助	2級 2	紀 田 幸 一
初級 2	牧 審 肇 初	初級 1	鹿 田 政 浩

注: 右側は主催チーム

試合中の棄権について

中野大会上において、3回戦を放棄された参加者が6名の多さに遅しました。但し、この中の1人は身体の不調を訴えておられたが、他の方は、棄権の方と一方的に宣言されたようですね。このようにして、過去において例がありません。

本人の御意向はどうでありますか、相手方に御迷惑を及ぼすことはないですか。勝負を競う大会で、棄権による不戦勝など"離合"でも余り良い気分のものではなく、アイト棄権につながります。

今後の大会においては、このような棄権が発生しないよう御心遣いを頼みたいと存じます。

(熊 崎)

### ボケ防止のための啓発用碁大会

(大和田春園碁同好会主催)

日 時	平成4年3月2日午前9時20分受付
会 催	大和田市民センター
後 援	大和田町5-9-1, 電 $\times$ 5-2980 八王子の碁を樂む老人連合(碁光連) 八王子市, 八王子市教育委員会、 財団法人日本棋院
参 加 資 格	市の石川事務所及び本庁管内の大和田町、 區役所、駒町、明神町、横山町、元横山町、 甲町、本町、新町、東町、旭町、八幡町、 本郷町、平岡町、大横町、八日町等に在住 している60才以上の囲碁爱好者。
競技会成績	次の通り

### Aクラス(6段以上)成績表

2	3	2	1	1	勝数	三回戦
						勝敗
X	0	0	X	X	④	勝者
小林 綱	佐藤 遠	不	対局者	不戦		
田	○	X	○	X	④	一回戦
不 戦	小林 綱	佐藤 遠	小林 綱	佐藤 遠	小林 綱	二回戦
○	○	X	X	X	○	一回戦
小林 綱	佐藤 遠	小林 綱	小林 綱	小林 綱	小林 綱	二回戦
8	7	5	4	3	2	ND.
藤井 竜	小林 綱	佐藤 遠	田中 洋	小林 綱	小林 綱	参考者
井谷 宏	龜谷 昇	藤井 竜	井谷 宏	井谷 宏	井谷 宏	
安政 明	降旗 章	成章 久	宗次 一	和昭 晃	是枝 敏	
6	4	4	6	4	4	取扱
坂井 俊	坂井 俊	坂井 俊	坂井 俊	坂井 俊	坂井 俊	

### Bクラス(2段・3段)成績表

才 雲林院 第3位	優 入木義光 第3段	準 優 芦野敦充 第3段	決 勝戦	平選			
				0	2	3	1
X	0	0	0	④	X	0	X
審 小牧	豊 不	戸 岩	佐 藤	不	対局者	雲林院	対局者
崎 介川	野 田	豊 不	豊 不	豊 不	藤	院	院
X	X	0	X	X	0	0	0
岩 坂井	安 佐	戸	雲 林	院	豊	小	介川
田 畔	謙 藤	野	宮	豊	木	木	木
X	0	0	X	X	0	X	0
雲 林	豊 宮	戸	雲 林	院	豊	木	木
院	野	各	院	豊	木	木	木
12	11	10	9	8	7	5	4
豊 坂井	雲 林	戸	安 宮	豊	牧	佐	岩
院	野	野	豊	坂	豊	藤	木
弘 佐藤	雲 林	豊	豊	豊	豊	豊	木
伯 正	雲 林	豊	豊	豊	豊	豊	木
3	2	3	2	1	1	3	3
佐藤 義光	雲 林	豊	豊	豊	豊	豊	木
一 3	2	3	3	3	3	3	3
佐藤 義光	雲 林	豊	豊	豊	豊	豊	木

(4)

### Aクラス決勝戦

オ 三 位	遠 藤 成 章	小 林 綱	準 優 勝	小 林 綱	小 林 綱	決 勝 戦
三位 決定戦	遠 藤 成 章	小 林 綱	小 林 綱	小 林 綱	小 林 綱	
三位 決定戦	遠 藤 成 章	小 林 綱	準 優 勝	小 林 綱	小 林 綱	決 勝 戦
遠 藤 成 章	小 林 綱	小 林 綱	小 林 綱	小 林 綱	小 林 綱	
6	4	4	4	4	4	取扱
藤井 忠明	井谷 宏	井谷 宏	井谷 宏	井谷 宏	井谷 宏	

## Cクラス(初段・1級)成績表

## Dランク(2級~4級)成績表

## Eクラス(5級~10級)成績表

### 基準連研修会に関する報告の件

1. 第1回研修会(3年10月～4年3月)は3月28日を以て終了しました。  
 2. 第1回研修会の期間中ににおける研修成績(3月14日締)により昇格者を決定した。  
 (有効者)  
 (級位者)

級位者	氏名	1月昇格	最終昇格	参加時	級位者	1月昇格	最終昇格
3級	平山智之	4級	3級	木村謙	2級	2級	
" "	遠藤成章	" "	" "	野中義仁	" "	" "	
2 "	戸谷富美男	3級	2 "	城口哲	" "	" "	
" "	牧野留男	" "	4 "	木村勇	" "	3 "	
" "	小田二久	" "	6 "	佐藤富雄	5 "	4 "	
初 "	折川謙一	2 "	" "	萬羅八重	" "	5 "	
2級	猪垣良夫	1級	初 "	文屋亮彦	6 "	6 "	
1 "	橋本一	" "	10 "	細野豊代	9 "	9 "	
<b>計 8名</b>				<b>計 8名</b>			

3. 3月21日の研修会競技大会において、下記の方々が入賞されました。

クラス別	参加人員	優勝	準優勝	第3位
A 7才	渡辺善次郎	5級	小林晃	4級
B " 23 "	牧野富男	4 "	加藤春男	2 "
C " 16 "	池田悟	初 "	福近修	初 "
D " 17 "	木村勇	3級	志村謙	2級
E " 8 "	大神田敏雄	6 "	文屋亮彦	6 "
<b>計 71 "</b>		<b>5名</b>	<b>5名</b>	<b>5名</b>

4. 第2回研修会は下記により実施方法によります。

- (1) 目的 ボケ防止のための登壇運動の一端として実施する。
- (2) 施用 平成4年4月より9月末までの6ヶ月間
- (3) 月 時 毎月1回(第2～第4)午後1時30分より15時30分まで。
- (4) 会場 総合福祉センター(東武川町55-1, 電67-1331)
- (5) 研修員 有効者44名(定員40名), 級位者43名(定員40名)
- (6) 申込締切 3月14日で定員滿了のため募集を打ち切りました。
- (7) 会員費 月額200円
- (8) 研修部構成 1. 研修部長 猪垣博信(基準連副会長)  
2. 研修部員 有効者担当 安藤久雄, 全補佐 市川隆一  
級位者担当 高瀬京一, 全補佐 平辰雄

八、研修会員 湯田高明(茨城), 旗近泰男(茨城), 桑原耕(元八), 大木木茂(千葉),  
牧野富男(神奈川), 稲松四郎(千葉), 奥山和英(神奈川), 清水俊之(北海道),  
猪垣良夫(栃木)

- (9) 実施目標 1. 技術向上  
2. 研修マナーの習得  
- 研修中体、お互いに藝能業に適応のマナーを守り、相手方に不快感  
を与えないように心掛けめしす。

- (10) 運営方針 1. 指導基について  
(1) 有効者は、下記基準の技術顧問の先生方に交替で指導元請。  
徳永忠と神, 東妻代美, 永守浩二, 山県承知, 古川豊彦,  
坂崎洋三, 川中草, 荒井良夫の6氏。  
(2) 級位者は、下記基準の6級格会員が準指導員として交替で担当。  
市川日星, 小西徹の両氏で後1名を検討中。

(次葉へ続)

## (前葉より続)

## 口、射場について

自分の上位者と下位者を含めた3階級内の射場優先原則  
を。

## ハ、競技大会の開催について

9月19日、基準達成式による実行です。

## 二、競会(9月26日)の行事

(1)、9月12日締込みと4ヶ月間の射場成績及び昇格者の発表

(2)、9月19日の競技大会の成績発表及び賞品の授与

(3)、懇親会

## 5、研修会員の補充について

会員が生じた場合は随時補充する所によつておりますので、参加御希望の方  
専用基団好会会長又は基準連会長(鈴嶋正一、八王子町1434-46、電 66-3755  
ハガキ又は電話で「御申込みお下さい」。

以 上

ボケ防止のための襟巻基由木大会の開催案内

日 時 平成4年5月10日午前9時開館、9時20分受付開始  
場 所 由木中央市民センター(千種木町64A、電 76-8723)  
主 催 由木寿園基団好会(会長 鈴木民平 〒192-01 鹿島町945-86、電 76-6  
後 援 八王子市、八王子市教育委員会、財団法人日本棋院  
参 加 申込 1. 往復ハガキによる招待者は、返信ハガキにより申込で。  
2. 会員や研修会員及び招待された者により推薦状(60万以上)は、  
常ハガキに次の条件を記入して申込む。  
1. 氏名、姓・姓氏、生年月、住所、電話番号、年齢(300円)の要・不要  
口、経営者の氏名

3. 会員は同好会長に、研修部会員は研修部会員に直接申込む。

参 加 締 切 5月3日(必着)とする。但し、定員超過の場合は即時打ち切る。  
尚、参加打切り者に対する御連絡は、締切日以前に御連絡下さい。

注意事項 駐車場の關係で、自家用車はなるべく御遠慮下さい。

ボケ防止のための襟巻基北野大会の開催案内

日 時 平成4年5月31日午前9時開館、9時20分受付開始  
場 所 北野市民センター(北野町543-3、電 43-0440)  
主 催 北野寿園基団好会(会長 横田博信、鶴1丁目57-5、電 36-6122)  
後 援 八王子市、八王子市教育委員会、財団法人日本棋院  
参 加 申込 前記由木大会の参加申込欄を御参照下さい  
参 加 締 切 5月24日(必着)とする。

但し、定員超過の場合は即時打切りとなる。

尚、参加打切り者に対する御連絡は、締切日以前に御連絡します。

注意事項 自家用車はなるべく御遠慮下さい。

(7)

## 市の公認団体への承認と市の施設利用に関する陳情書の件

前題の件に因り、先づ2月13日付を以つて八王子市長殿宛陳情書を提出致しておりましたが、3月25日付にて下記の通り承認不能との御回答を頂きましたので御報告申上げます。

記

3八生生要收才86号  
平成4年3月25日

八王子の墓を築む老人連合  
会長 熊崎 正一 殿

八王子市長 彼多野 重雄

印

市の公認団体への承認と市の施設利用について（回答）  
市政につきましては、平素から御理解と御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。さて、平成4年2月13日付で御要望のありまこと標記の件について下記のとおり回答します。

記

1. 八王子の墓を築む老人連合を市公認の社会教育団体又は社会福祉団体として承認することについて

本市では、社会教育団体又は社会福祉団体の承認、認定あるいは登録制度は実施しておりません。

特に、社会福祉団体については定義そのものではなく、どのようなものを社会福祉団体と呼ぶか非常に曖昧です。

ところで現在、市内で社会教育・社会福祉活動をしている団体・サークルは非常に数多く存在し、その数も増加の傾向にあります。

こうした状況の中で、社会教育・社会福祉活動をしている団体の認定を実施し、認定団体に対して、施設の利用等の特別の配慮をすると、ほとんどの施設を借り切ってしまうことになり、一般市民の利用ができなくなるのが実情です。

なお、本市ではこのような団体の行う事業に対しては、その趣旨的、内容等により後援などの側面的支援を行っています。

2. 市の施設利用に対する行政上の配慮について

(1) 軍務所の集会室について

市民集会所の利用方策につきましては、「八王子市市民集会所条例」(別紙①)、「八王子市市民集会所施行規則」(別紙②)に基づき使用の承認をし、その貸出しを行つており、特に営利を目的としたり、公益を害したり、管理上に支障をきたさない限り、一般に広く貸出しが行つているところです。

また、申込みについても、申請順とし、利用期も同一人があまり多く独占しないような配慮をしております。

よつて、通常は、特別な公的行事等がなければ、ほぼ御希望の日時に利用が出来ると思われます。

なお、申込方法等につきましては、集会所によつて若干違いがありますので(別紙③)直接軍務所へ御連絡のうえ、確認願います。

(2) 町会・団地等の自治会館について

「町会・団地等の自治会館」については、所有者である各町会・自治会へ依頼願います。(次葉へ)

## (前著より続く)

## (3) 老人福祉センターについて

老人福祉センターでは、お年寄りの方にカラオケ・囲碁・将棋などの娯楽に入浴部などで明るく楽しい一日を過ごしていただきため、毎週水～金曜日に解放し、また、日・木・土曜日には、趣味を通じ心身の健康を増進していただくため、趣味の教室を13教室開講しているほか、教室の卒業生を中心とした趣味のサークル(サーカル)に活動の場を提供しております。

したがって、娯楽室、会議室等は個人利用、趣味の教室・サークルの使用で常に御杯状況にありますので、新たな団体使用への特別な配慮は困難であります。

## (4) 犬・老犬憩いの家について

犬・老犬憩いの家の事業運営は過去の利用実態を捉え、改善を加えつつ、現状に適合するよう全体的に利用、施設、運営管理面の態様を形成しつつ運営しております。

このような状況の中で、新たな団体使用への特別な配慮は困難であります。

憩いの家は屋外施設ではありませんので、心地のところではありますが、対応の難しさを御理解願います。

## (5) 公民館について

公民館の会議室は、市内で社会教育活動を行っている団体及び学習グループ、サークルに無料で貸出しています。

会議室は3部屋ですが、そのうちの1部屋は机がなく、固定椅子が取りつけられています。

施設の利用につきましては、オ3・オ4会議室(定員66名)が使用できますので、申込時にについては、他の団体と同様使用期日/か日前に所定の手続によりお申込みください。

なお、公民館では施設の利用について、社会教育団体などの登録制度をとつております。

以上

以上のような御回答でした。

事務的な御措置で御尤も申し上げるより外なく、御親切御指導いたしましたと納得しております。感謝の意を表す言葉には暖かい味が感じられ、感謝しております。

特に、御親切にも抱うて、市民生活課の御親切な御取扱いには、改めて御礼を申し上げます。

然しながら現状は、高齢化社会が進み、痴呆性老人が急増しており、原因の解明、治療、予防が急務と云われている。

厚生省の統計によれば、平成2年における全国の65歳以上の痴呆性老人数は、99万4千人となっており、病院・施設に入っている数は25万5千人で在宅は73万4千人となっている。

更に、平成10年には150万人に膨れると推計されている。

厚生省では、痴呆対策とは積極的に取り組まれているうえですが、痴呆症の急増には追いつかねがる懸念のようです。

特に、私達が期待しているボケ予防に関しては、痴呆症の原因が解明されていないとの理由により行政では一向に取り組もうとされていない。

所が、最近では、ボケ予防に関する実験、研究の成果が挙り、盛んに報道されている。従って、行政面においても何等かの対応策を検討、実施に踏み切ることなく、高齢化時代に備え最大の責務ではないでしょうか。

恭次郎は、ボケ防止のための運動を推進するためには、平成元年の創立以来独自の立場において、本格的な運動を開催するための体制作りに専念して参りましたが、いよいよ平成4年には、ボケ防止運動のための活動を展開することになつておなりで、そのための準備として今回の陳情書提出とあつたようになります。(恭次郎)

(9)

田代村抗戦成績表(2回戦 3月15日)

大和田4-1△(勝率0.5)							浅川4-1△(勝率1)									
名別		6	5	4	3	2	初	名別		6	5	4	3	2	初	勝計
大和田		城	5	寛内	5	小林	4	大河原	3	橋場	2	中島	初			
6	轟	井	6	0	X	0									2	
5	佐	藤	4	X	X	X									0	
4	工	野	4	X	X	0									1	
3	甚	田	3					0	X	X					1	
2	坂	鋒	2					0	X	0					2	
初	山	崎	初					X	0	0					2	
勝計			2	3	1	1		2	1	1					10 A	

元気4-1△(勝率2)							由井4-1△(勝率0.5)									
名別		6	5	4	3	2	初	名別		6	5	4	3	2	初	勝計
元気	由井	花井	5	銀山	4	片岡	3	福田	3	正木	3	赤池	2			
6	近平	5	X	0	0										2	
5	高橋	亮	4	X	0	0									2	
4	橋	原	3	X	X	0									1	
3	高橋	圓	2					0	0	0					3	
2	片	岡	2					X	X	0					1	
初	西	谷	初					X	0	X					1	
勝計			3	1	0	2		1	1	1					8 A	

由木4-1△(勝率0.5)							中野4-1△(勝率1.5)									
名別		6	5	4	3	2	初	名別		6	5	4	3	2	初	勝計
由木	中野	中田	4	山内	4	牧	2	石山	2	藤本	2	木本	2			
6	吉本	2	X	0	0										2	
5	神保	5	X	X	0										1	
4	香繩	5	X	0	X										1	
3	越	3						X	0	0					2	
2	川和	2						X	X	0					1	
初	佐木	初						0	X	X	初川				1	
勝計			3	1	1	2		2	0	0					9 A	

子安4-1△(勝率0.5)							北野4-1△(勝率1.5)									
名別		6	5	4	3	2	初	名別		6	5	4	3	2	初	勝計
子安	北野	芝田	5	伊藤	5	中條	5	山本	3	金田	3	清水	物			
6	横木	7	0	X	X										1	
5	森田	5	0	0	X										2	
4	早川	5	0	X	0										2	
3	松尾	2						0	X	X					1	
2	和田	2						X	X	0					1	
初	倉田	初						X	0	X					1	
勝計			0	2	2	2		2	2	2					10 A	

(10)